

(款) 10総務費 (項) 20選挙費 (目) 10選挙啓発費

◎選挙啓発の経費

啓発事業

【 選挙管理委員会事務局 】

【総合計画上の位置づけ】

計画の前提

市民自治:まちの主権者である市民の英知を集め、真の地方自治の確立をめざします

【事業の目的】

対象 市民

意図 有権者の政治意識の高揚を図るとともに、棄権防止、選挙違反の根絶を呼びかけるため。

効果 適正に選挙を執行する。

【事業の内容】

(1) 啓発事業

- ・鎌倉市明るい選挙推進協議会と協働し、選挙時の臨時啓発及び平時の選挙啓発を実施した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
322	322	267		55

主な支出内訳

・啓発事業

啓発物品消耗品費

29

鎌倉市明るい選挙推進協議会補助金

213

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 会員の高齢化、会員数の減少
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 協議会各支部における会員増強の取り組みを実施
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 会員の高齢化、会員数の減少
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 20年度は神奈川県三浦湘南地区明るい選挙推進協議会連合会の会長市として会員市町と意見・情報交換を行い、啓発活動の充実を図った。今後も同様な方向性で啓発に取り組む。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	選挙における啓発は公職選挙法にも規定され、選挙の執行管理と並列して必要不可欠な事項である。		
担当課長氏名:	選挙管理委員会事務局次長 小杉 和義		

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	選挙の執行管理を担うと同時に、選挙人に対する啓発も重要なものと認識している。啓発事業が民主主義の根幹を支える選挙制度の発展のために、選挙管理委員会と鎌倉市明るい選挙推進協議会は連携・協働してこの活動を推進してゆきたい。		
担当部名	選挙管理委員会事務局長	部長名	兵藤 芳朗